

ヘルプ

ツリー作成ツール(GTT Ver2.01)ヘルプ

① 操作方法

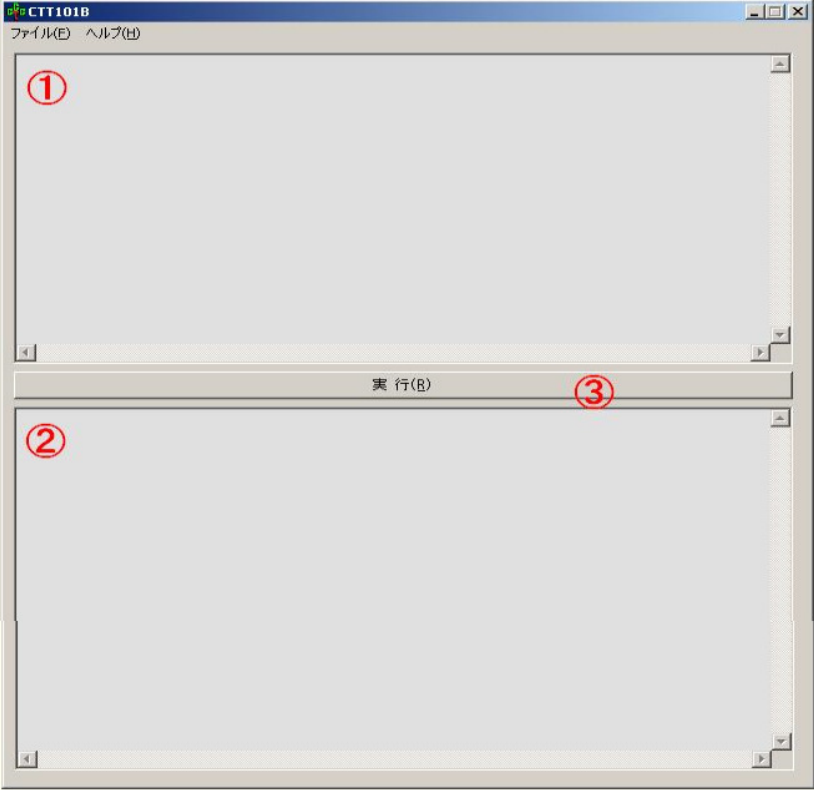


図1

- 図1①へ特許請求の範囲文章(【請求項1】…請求項)をペーストします。
- 図1③のボタンをクリックすると②へ従属関係図(クレームツリー)が表示されます。

② 対応する従属関係

- 請求項1記載の…
- 請求項1、2記載の… = 請求項1または(又は)2記載の… = 請求項1ある(或いは)2記載の…
- 請求項1～3記載の… = 請求項1から3記載の… = 請求項1ないし(乃至)3記載の…
- 請求項1、2～4記載の… = 請求項1～3、4記載の…

③ その他利用上の注意

- 文法チェックは行いませんので、文法上の誤りは作成されたツリーにそのまま反映されます。
- 請求項の数は999まで対応しておりますが、複雑なツリー作成ではリソース不足等により「正しく表示されない」、「処理に時間が掛かる」、「ハングアップする」等の障害が発生する場合があります。その際は請求項数を減らして再度計算して下さい。
- 本ソフトウェアはフリーソフトとして公開しています。バグの報告と修正、機能拡張等の要望については、不定期ですが出来るだけ対応予定です。